学校名	小平市立小平第七小学校	実施年月日	平成 17年 2月 1日	
指導者	見目多栄子	授業コード	H – 2	
学年	4	教科	社会	
単元名	地形の特色を生かす 島の人々のくらし			
単元の目標	東京都の島に住んでいる人々の暮らしについて調べ、島の暮らしの中での努力			
	や工夫について考える			
単元の指導計画	東京都の島はどんなところかな(2h)			
	島の交通、産業、自然、観光、学校(各1h)			
	まとめ(1 h)			
本時のねらい	島の映像を見ながら、ゲストティーチャーの話を聞いて、気付いたことを話し			
	合い、島の暮らしについて関心をもつ。			

本時の学習活動の展開

導入	本土に一番近い大島、古い歴史のある御蔵島、本土から一番遠い小笠原諸島(父島、母島)をデジタルコンテンツを使って旅に誘うという想定をする。
展開	 ・各島のホームページから入手した資料にて、地形・自然・産業などを中心に学ぶ。 ・特に父島、母島の事柄については、ゲストティーチャーをお願いして、児童の質問を引き出し、答えてもらうような形式で進める。 ・島の小学生についての説明を受ける。
まとめ	 同じ東京都でも本土とは地形や自然が異なり、人々はそれを生かした仕事をしながら、生活をしていることを知る。 島の4年生は、同じ東京都なので地形や自然環境の違いがあるので、社会科は同じ教科書「わたしたちの東京」を使いながらも島にふさわしい学習をしている。 他の島にも興味関心をもたせて次時につなぐ。
デジタルコンテンツの利用計画と	同じ東京都でありながら、情報の少ない島の人々の暮らしを、各島のホームページで 検索し、島の現在の様子を知る。そのことで興味・関心をより多くもたせ、自ら更に 深く学ぶ意欲を育てる。

(備考1) 枠の大きさを変更しても構いません。

利用主旨

(備考2) 学習活動の展開については自由フォーマットの別紙を添付しても構いません。その際はその旨を上枠に記入してください。